

お知らせ

令和8年5月27日

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院

病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名** 認知症にて発症した脳腫瘍に関する検討
- 目的** 本研究は中部脳リハビリテーション病院において、認知症症状を契機に診断された脳腫瘍症例の臨床的特徴、画像所見、診断までの経過および治療内容について後方視的に検討することを目的とします。
- 対象** 2023年12月から2026年4月までの間に中部脳リハビリテーション病院で認知症状を主訴に受診し、脳腫瘍を指摘された患者の皆様。
- 方法** 2023年12月から2026年4月までの間に中部脳リハビリテーション病院で認知症状を主訴に受診し脳腫瘍を指摘された症例を対象とし、後方視的に臨床経過や画像的特徴を比較検討します。
- 人権擁護** ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは連結不可能匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。
- 研究代表者** 森嶋亮（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では2023年12月20日から2026年4月30日に認知症状を主訴に受診され、精査を受けられた患者様のデータを使用致します。その中で脳腫瘍の診断に至った方々の解析を行いますので、その方々には研究の詳細について個別にご説明いたします。

この件につきまして疑義がございましたら令和8年8月30日までに下記までお申し出ください。

(連絡先) 社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院

事務長 坂下 重吾

電話 0574-66-5800